

2019*12



洛西ニュータウンアクションプログラム推進会議

洛西 ニュータウンでの年末年始の過ごし方

「年越しそば」で縁起を担ぐ大晦日！



▲香りが際立つ粗挽きは、お塩で楽しむ方も

そば切り こころ

営業時間：11:00～(木曜定休)
大晦日は先切れ次第終了
場所：京都市西京区大原野
南春日町1152
TEL：075-333-7311

神社の中で癒されながら楽しむ蕎麦屋さん。大晦日はメニューをしばって営業。年越し蕎麦は粗挽きの「ひや」がオススメ。



▲「そば切り こころ」さんでは石臼で製粉し、麺はすべて手打ちだそうです

石臼で蕎麦を自家製粉しており、こだわりの粗挽き蕎麦が楽しめます。神社の中で癒されながら、お蕎麦を楽しんでみませんか。

ご存知ですか？「年越しそば」の意味と由来

大晦日の風習として広く知られる「年越しそば」。12月31日に蕎麦を食べる風習ですが、その意味や由来をご存知でしょうか。諸説ありますが、「細くて長い」お蕎麦にちなんで、家運や寿命といった身代が長く続くようにと縁起を担ぐようになったのが由来と言われています。また、栄養豊富な蕎麦を食べる健康を願う意味もあるのだとか。



▲NPO法人 京都発・竹・流域環境ネットの吉田さん

◆ボランティア募集 西京区の竹をみんなで守ろう！

開催日：日曜組(第2,第4日曜)
平日組(毎週火曜)
時間など詳細はお問い合わせください
場所：京都市西京区大原野
小塩町73-1

実施内容

- 竹の伐採・利用
- 春は整備を兼ねて、竹林で出た竹を収穫！ など

<応募・お問い合わせ>

NPO法人 京都発・竹・流域環境ネット
担当：吉田
TEL：090-5057-3780
Email:info@kyoto-takenet.org



洛西で暮らしていると、竹林はとて身近に感じられますが、その実態にふれる機会はなかなかありません。NPO法人「京都発・竹・流域環境ネット」では、市の委託を受け「京の竹林再生・魅力発信事業」として、放置竹林の整備や、竹の育成事業などを行っています。竹の寿命は約10年と短く、枯れ

身近にある、洛西の竹林を守る活動に参加しませんか？

竹林がいつもそばにある、洛西エリア。西山の竹は日本の中でもブランド産として知られています。そんな西山で行われている、竹林の整備や後継者の育成の取組をご紹介します。

特集 洛西の竹を知る

「竹」とふれ合う

「除夜の鐘」で心清らかに新年を迎えよう



▲善峯寺では、大晦日の先着108名の方に小さな「幸せ菓子」が配られる。

「除夜の鐘」が撞けるお寺へお参りに行こう。年越しの風物詩といえ、除夜の鐘が撞かれます。「除夜の鐘」と「初詣」は、もとは一体のもの。12月31日から1月1日にかけて、鐘を撞いて年を越すことで、旧年の108の煩悩を取り除き、心を清らかに新年を迎えられるとされています。善峯寺には、「厄除けの鐘」があり、誰でも撞くことができます。除夜の鐘の時間帯は拝観料が無料になり、毎年200人ほどが訪れます。山道を2時間ほど歩いて来られる方も。

善峯寺

日時：12月31日(火) 23:45～25:15
場所：京都市西京区大原野小塩町1372
阪急バス「善峯寺」徒歩すぐ※
※大晦日、夜間のバス運行予定はございません。
TEL：075-331-0020 拝観無料、打鐘は志(50円以上)

■厄除の鐘(やくよけのかね)

貞享3年(1686年)に建てられた鐘楼。徳川綱吉の厄年にあたり、母・桂昌院によって寄進された「厄除の鐘」といわれる。



温もりと気品あふれる「竹」製品で新年を彩ろう。

京都市洛西竹林公園

場所：京都市西京区大校
北福西町2丁目300-3
市バス「南福西町」下車
徒歩約5分
TEL：075-331-3821
定休日：水曜日、年末年始
料金：無料

■竹の資料館 売店コーナー



鬼おろし&おろしぱ



年末年始、薬味の出番も多いはず？

干支の箸置き



小さな竹細工の箸置き。置物としても使えそう！

お箸



新年にふさわしい、日本伝統の和柄入り。

コップ・お猪口



軽く、手触りの良い温もりあふれる食器。

箸置き



松竹梅や鶴亀など、縁起の良いモチーフ。

花器



竹製の輪挿しで新年を飾りましょう。